

春

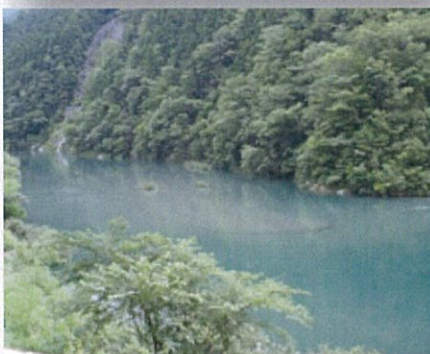
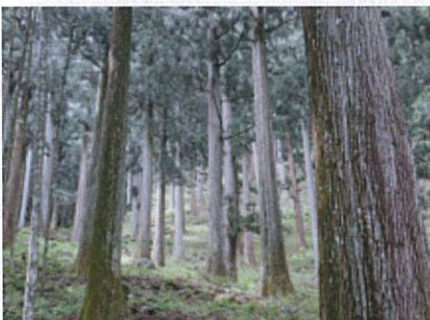
VOL 02

2014/05/17 (sat)

～森と木に触れ、本物の住まいづくりを考える～

木曾川流域体感ツアー

Program & concept sheet



木曾川流域 木と水の循環システム協議会

木曽川流域 木と水の循環システム協議会

設立：

2013年5月23日

役員：

代表理事 東京大学名誉教授 有馬孝禮

専務理事 ナイス(株)西日本木材統括部長 青木良篤

監事 舟橋植木(株) 舟橋伸治

事務局：

(一社)木と住まい研究協会 中部支部 (ナイス株式会社 小牧市場内)

会員：

62社 個人1名

正会員47社

(原木供給及び流通業者3社、製材所17社、販売店12社、工務店11社、異業種4社)

賛助会員9社

特別会員5社

(平成26年5月15日時点)

委員会活動：

①交流連携・イベント委員会

住まいの耐震博覧会 木と住まいのパビリオン後援、木曽三川サミット
出展、木曽川流域体感ツアー企画運営他

②商品開発委員会

木曽川流域材カタログの編纂、参画企業との商品開発

③調査研究出版委員会

HPの製作、管理運営



木曽川流域材

上流の恵を感じ、
自然・文化・産業の再生を担い、
豊かなライフスタイルを提案する。
木材の新しい地産地消のブランドです。

普段から生活の上で、山の恵み、水の恵を受けている流域住民が、家を作る際に木曽川流域材を使い、生活の中でも木曽川流域の多彩な恵みを積極的に取り入れることで、木曽川流域の自然・文化・産業の再生を実現することにつながります。



総合エコブランド



木曽川流域材
構造材パッケージ



内装材



ペレット(燃料)

流域飲料水



林業体験イベント



流域産食材

木曽川流域概念図



流域材を使用 することの意義

文化・歴史の継承

木曽川流域の森林は、全国でも特に優れた良材の採れる地域として珍重され、その資源は徳川の時代から先人達の努力によって上手に利用されてきました。産出された木材は木曽川を使って下流に運ばれていました。木曽川は“木の道”だったのです。上流域の豊富な資源が、尾瀬・名古屋の数多くの人々の生活を支え、またそれが上流域の産業を活性化させていました。“木曽川流域材”を使うことで、そのような古来からの自然な交流文化を継承していくことができるのです。

資源の有効活用

木曽川流域には、55万haもの森林が広がっています。木の蓄積量は、6,375万m³にもなります。これは、一戸建の木造住宅255万棟に相当します。森林は、“眠れる地上資源”なのです。また、木は光と二酸化炭素を吸収して成長し、木の蓄積量は毎年増加しています。特に、適切な利用/管理された人工林は、大きな成長量をほこります。人工林の木材資源は、毎年“利息”のつく森の“在庫”と考えます。

環境・国土の保全

森林はさまざまな機能を発揮してくれます。例えば、地球温暖化の原因と言われる二酸化炭素の吸収、土砂災害の防止など、さまざまな役割を果たしています。その恩恵を享受するには、木を積極的に利用し、森林を健全な状態に保つことが必要です。

木曽川流域の森林の持つ役割

地球温暖化削減	441 億円
CO2吸収機能	395 億円
(化石燃料代替効果)	46 億円
土砂災害防止 / 土壌保全機能	8,064 億円
水源涵養機能	7,534 億円
合計	1兆6千億円

出典：名古屋都市センター「木曽川流域の恩恵の定量的分析」

豊かなライフスタイルの提案

木曽川流域材は、国産材でも県産材でもない、新しい地産地消のブランドです。家の構造材はもちろんのこと、内装材や外装材、建具や家具、燃料、水、食材・・・といったさまざまなアイテムを通して、これからのライフスタイル自体を提案します。自然や川の恵み、上下流間のヒト・モノ・産業のつながり、また土地や歴史の豊さを感じられる、豊かな生活をサポートします。

流域材を使用することで、木曽川流域の自然・文化・産業を守り、恵み豊かなライフスタイルを実現することができるのです。

上流が下流に恵みをもたらし、下流の活動が上流を元気にするー。

わたしたちは上下流の連携の中で生かされているのです。

木曽川流域 木と水の循環システム ホームページ近日公開です。

協議会加盟工務店様が、
木曽川流域に関する最新情報をダウンロードできる
情報発信のプラットフォームです。

2014/5/5 流域思考とは | 木曽川流域 木と水の循環システム協議会

木曽川流域 木と水の循環システム協議会

HOME お問い合わせ

協議会情報 事業内容 流域思考とは 木曽川流域材 イベント情報

流域思考とは LIVE CYCLE

MISSION&ビジョン

流れが結ぶ、地産の恵み
点と点としての「地域」から
木曽川を軸に結びあう「流域」へ。
その土地土地で生まれた恵みを文化として育み
より豊かな「富流郷(ふるさと)」を創生します。

●流域思考とは・・・

木曽川流域は、
上下流一体の「再生と循環の文化経済圏」
の川を中心として、その川から恵みを受け「流域」を1つのグループとして
捉え、環境問題や災害対策だけでなく、福祉・医療・教育・文化・生活さら
には産業の再生まで視野に入れた「都市再生(上中下流域)」のための
枠組み。

①行政区分による「地域」の概念を超え、木曽川を軸に上・中・下流域間に
広がる「流域」という自然域を、交流の「コモン・グラウンド(共通地域)」と
する考え方。

②自分が地球上どの地域に属しているかを決定する考え方ひとつ。
「流域」という大地の広がり・ランドスケープ・自然の仕舞(など)

尾張名古屋は木曽川でもつ！

③水の流れが「ふるさと」の魂(を)感じ取り、イン
フラ整備・維持の歴史を再考するための意識喚
起。(水は命の源、水は命の脈、川は命のつながり)

④上流の中山間地域(水源地)の自然・経済を守る
ことが中下流域の生活や環境を持続可能なもの
のしていかに繋がることが理解する。(「上流
は下流を思い、下流は上流を感謝する」)

⑤流域思考による経済活動は、自分たちの環境を
「健康」にしていける取り組み。

⑥名古屋中伊勢神宮を巡った「木の文化」におけ
る歴史的流れの喚起。(木の集積地・名古屋のフ
ライド)

➔木曽川と流域材の運材の歴史

「流域思考」をコンパスに、
森の恵みを知る・活かすゆたかな暮らしへ。

http://iso-linepia.com/basin-thinking/about-basin-thinking/

2014/5/5 ごあいさつ | 木曽川流域 木と水の循環システム協議会

木曽川流域 木と水の循環システム協議会

HOME お問い合わせ

流れが結ぶ、地産の恵み
協議会情報
事業内容
木曽川流域材
イベント情報

流域思考とは 協議会情報 事業内容 木曽川流域材 イベント情報

ごあいさつ 概要・沿革 会員名簿 入会のご案内 お問い合わせ

●ごあいさつ

木曽川流域 木と水の循環システム協議会
代表理事 有馬 孝雄

日本の森林は、国土の約6割を占め、動物の棲みかや植物の生育の場として、木質資源を生み出すとともに、
心豊かに暮らすための自然環境を創出し、育んでいく役割を担っています。

木曽川流域においてもその上流部は徳川時代より人の手によって上手に利用され、維持管理されてきた歴史を
持つ全国でも有名な木材産地ですが、その集水域は約40万ヘクタールの森林が広がっており、木の蓄積量は
計算上8334万立方メートルに達し、一戸建て住宅167万棟分(一棟25㎡使用)・9兆5千億円の価値に相当するとい
われています。森林は適切に維持管理されれば、木材生産機能だけでなく、水源地機能や土砂災害
防止、土壌保全機能、CO2吸収機能など、多面的な機能を発揮してまいります。現在問題となっているのは、固
産材の需要増大により活用されないまま放置された森林が急増していること、その質が劣化しつつあることであり、
森林の持つ多面的機能についても失われてしまう危険性が指摘されています。当協議会では、林業事業者から
製材加工業者、木材流通業者、建築地産業者など木曽川流域の川上から川下までの木材・建築関連業者が参
集、連携し、消費が生産(再生)を促す「活用消費」の具体的な実践を推進する活動を行っています。具体的には、
製材の生産で、山の恵み、川の恵み、水の恵みを受けている木曽川流域(特に中・下流の都市部)に生活する
人々が、寄るぜよむに木曽川流域の木の利用を積極的に提案することにより、上流部に木材供給と再生の
仕組も作り上げ、木曽川流域の産業、自然、文化の再生を実現します。また、木曽川流域の木の恵みを生か
すことは、上流と下流で福利共生の関係を築き出し、資源が循環する仕組みを作り上げます。さらに協議会
会員の門戸を木材・建築関連業者だけでなく水産業者や流域資源の生産者や流域資源を活用した業種で
豊かな生活提案を行っているプロフェSSIONナルにも開き、地域で豊かに暮らすあり方の提案活動も行っています。
これらの活動により、生活の上でも木曽川流域の多様な恵みを積極的に取り入れることで、木曽川流域の
産業・自然・文化の再生を実現することにつながっていくと考えています。木曽川流域木と水の循環システム協
議会は地域住宅産業関連団体等と連携し、適切な役割分担のもと、木材産業、住宅産業の専門家・匠人が
参集し、住宅等の建築物への積極的な地域材・流域材 活用を推進し、そして自律型社会の形成、将来に
わたる住生活産業、住生活の工務・実業に参画するよりよい「暮らし」を創りたいと考えています。

HOME | 協議会情報 | ごあいさつ

木曽川流域材
木曽川流域の
家づくりシステム
(水でつながる家)

イベント情報
住友の創発推進員会・その他

委員会活動

流域スポット

アーカイブ
各種情報・ガイドブック

木曽川流域
ReBORNスタイル

木曽川流域ブランド

http://iso-linepia.com/information/message/

木曾川流域 木と水の循環システム協議会

HOME お問い合わせ



- 流域思考とは
- 協議会情報
- 事業内容
- 木曾川流域材
- イベント情報

●概要・沿革

概要	<p>団体名称 木曾川流域 木と水の循環システム協議会</p> <p>設立日 平成25年5月23日</p> <p>代表理事 有馬孝雄</p> <p>会員数 正会員 44名 賛助会員 11名 特別会員 4名 (平成26年4月1日現在)</p> <p>事務局 一般社団法人 木と住まい研究協会 中部支部 〒489-8555 愛知県小牧市下末777</p> <p>電話番号 0568-75-1211</p> <p>E-mail contact@kiso-finetopia.com</p>	木曾川流域 木と水の循環システム協議会
目的	木曾川流域の多様な恵みを共有するものによって構成され、流域文化の概念形成と流域ブランドの価値向上に資する活動を行い、以って消費地と産地とを循環する流域経済の活性化を目的とする。	
沿革	<p>平成25年5月 木曾川流域 木と水の循環システム協議会設立総会開催(於 名古屋市内) 総会にて有馬孝雄氏が代表理事に就任</p> <p>6月 「住まいの創産博覧会2013名古屋」後援(ナイス棟主催、於 ポートメッセなごや)</p> <p>10月 木曾川流域自治体サミット出席(長野県木曾町)</p> <p>平成26年1月 理事会(於 横浜市内)</p> <p>2月 「国産材・トルコ・コーネクトフェア」に出展(ナイス棟主催、於 ナイス地小牧市場)</p> <p>2月 「木曾川流域体感ツアーvol.1」を開催、飛騨高山の各所を見学</p>	
会則	PDF版(PDF-120KB)	

HOME | 協議会情報 | 概要・沿革



http://kiso-finetopia.com/information/outline/

1/2



2 消費地と産地の交流・連携促進

木曾川流域 体感ツアー(上流で開催)

■木曾川流域の森林再生をめざし、限伐や薪づくり、生産者見学ツアーなどの体験企画を運営。

詳細はこちら▶▶▶



流域関連イベントへの出展

■木曾川流域自治体サミット等への参加 ▶▶▶



木曾川流域感謝祭(下流で開催)

■流域思考の家づくりに関連する「生産財」と「消費財」の見せ方・使い方を提案する。消費者との接点を強化。

詳細はこちら▶▶▶

上流が下流に恵みをもたらした下流の活動が上流を元気にする。私たちは上下流の連携の中で生かされているのです。

3 活用消費地と流域産業の連携イベント

交流連携イベント委員会を設置

■「住まいの創産博覧会」などへの出展、ポートメッセなごやで開催される「住まいの創産博覧会」の木と住まいのバリエーションにおける大々的な新築展示を実施。



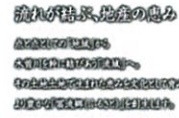
4 非住宅(公共建築物含む)への資材・技能の提案

http://kiso-finetopia.com/project/

2/4

木曾川流域 木と水の循環システム協議会

HOME お問い合わせ



- 流域思考とは
- 協議会情報
- 事業内容
- 木曾川流域材
- イベント情報

●事業内容

木曾川流域 木と水の循環システム協議会



木曾川流域の山の恵み・川の恵み・水の恵み・地域を支える自然の恵みを知り、木曾川流域材を使用した家づくり、ライフスタイルを通してその恩恵を次世代に継承していく思いを込めています。

1 木材・農林水産物のブランド化

木曾川水系がもたらす山の恵み、水の恵み、その豊かな資源量ゆえに産出される木材をはじめ、木曾川流域の地域資源を活用した新たな商品開発・ブランド化事業に取り組みます。

エコブランド「木曾川流域材」

上流が下流に恵みをもたらした、下流の活性が上流を元気にする一。上下流の連携が仲たかに育む、木材の新・地産環流ブランドです。

農林水産物の開発・ブランド化

■住宅・木材関連業界、流域の農工商関係者の会員相互が連携・コラボレーションし、流域資源を活用した商品を開発。
■木だけでなく、衣食住全般の木曾川流域産品の価値再発見と新案を行う。

■構造材・内外装材から原料まで、「住」に際する資材・商品を開発することで、流域の木を無駄なく使いきるしめをつくる。
■木曾川流域の良質な森林から産出されたことを証明する認証システムの確立。
■品質基準の明確化、わかりやすい(木材品質ガイドライン)を追求。
※構造材はJAS等の客観的基準+独自の基準を設けて差別化

http

非住宅への資材・技能の提案

■学校や保育園、介護施設などの木造・内装資材を、リノベーションに対する木曾川流域材の有効活用に向けた取り組みを行う。



5 流域資源を活用した新商品開発など

商品開発委員会の設置

■木曾川流域材や自然素材を原材料にした商品を開発。
(例)木曾川流域材プレミアムパッケージ(構造材)など



6 流域文化に関する調査・研究・発表・出版

調査研究出版委員会の設置

■調査研究出版委員会を設置し、ブラッキングに関する各種製作物、流域地産品の作成等。
■シンポジウム・研究会等の開催、ニュースやホームページの作成、刊行物の発行など。



出版 株式会社シェアリング ネット

7 他の流域との交流・連携

全国各地の流域へ

■木曾川流域材を流石りに全国各地の流域へ展開し、全国連携へと発展させていく。

http://kiso-finetopia.com/project/

3/4

木曽川流域 木と水の循環システム協議会

木曽川流域体感ツアー

今回のツアーの目的



木曽川流域で育まれる様々な恵みを
下流に伝えるため、流域の現実を体感する

■山(森)の現実を知る

手入れされた健康的な山、
放置された「孤独死」状態の山を比較見学し
山の現実を体感する。

■健康な森林を増やし、維持循環させるために

森林の手入れ、間伐の必要性を知る
伐採と搬出、最新の林業を知る

■丸太の知識を得る

家一棟分の木材を山から出材されるまで、
また原木のA材からD材の基礎知識

■家づくりに森の恵みを活かす

木曽川流域材ができるまで
木曽川流域材を活用した家づくり

木曽川流域 木と水の循環システム協議会

木曽川流域体感ツアー

第二回

タイムスケジュール



8時 名古屋駅太閤口集合

8時30分 出発

→バスで移動

11時 飛山ドライブイン到着

～11時45分 ナイス岐阜の森見学

12時～12時45分 飛山ドライブインにて昼食

→バスで移動

13時15分～14時 伐採現場見学

→バスで移動

14時15分～15時 下呂総合木材市売にて見学

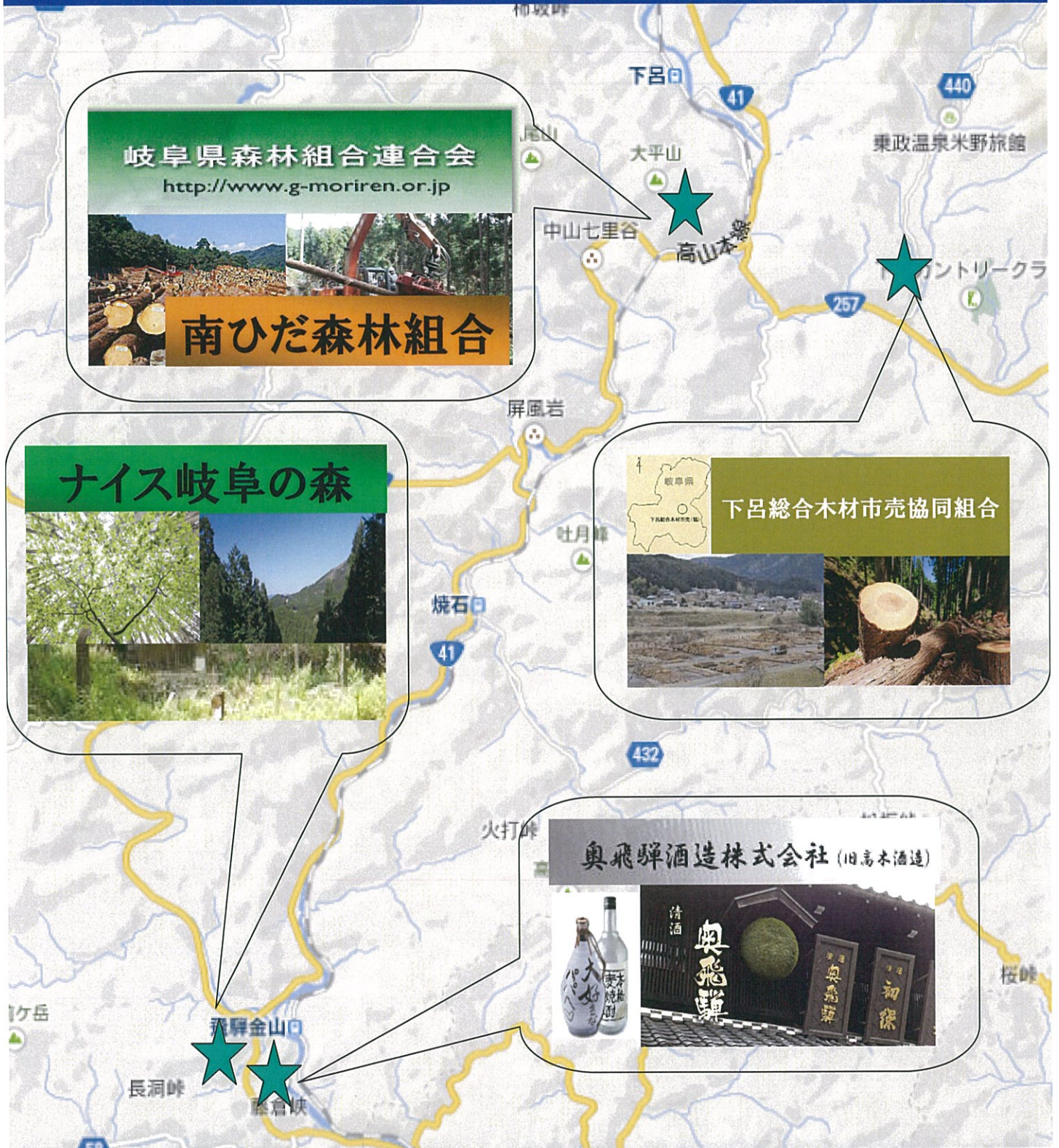
→バスで移動

15時45分～16時45分 奥飛騨酒造見学・直売

→バスで移動

19時15分 名古屋駅太閤口解散

木曽川流域体感!! ツアー見どころマップ



FEEL THE SENSATION OF KISOGAWARYU IKI
HIGHLIGHT MAP

見学のポイント

ナイス岐阜の森



山の現実を知る

「ナイス金山の森」を使い、森林を見学

①整備され、間伐を行っている森林
間伐が施された、手入れされた森林を見学



②植林を行ったが以後放置されている森林
実際に見比べる。
森林の健康度を見るポイントを知る



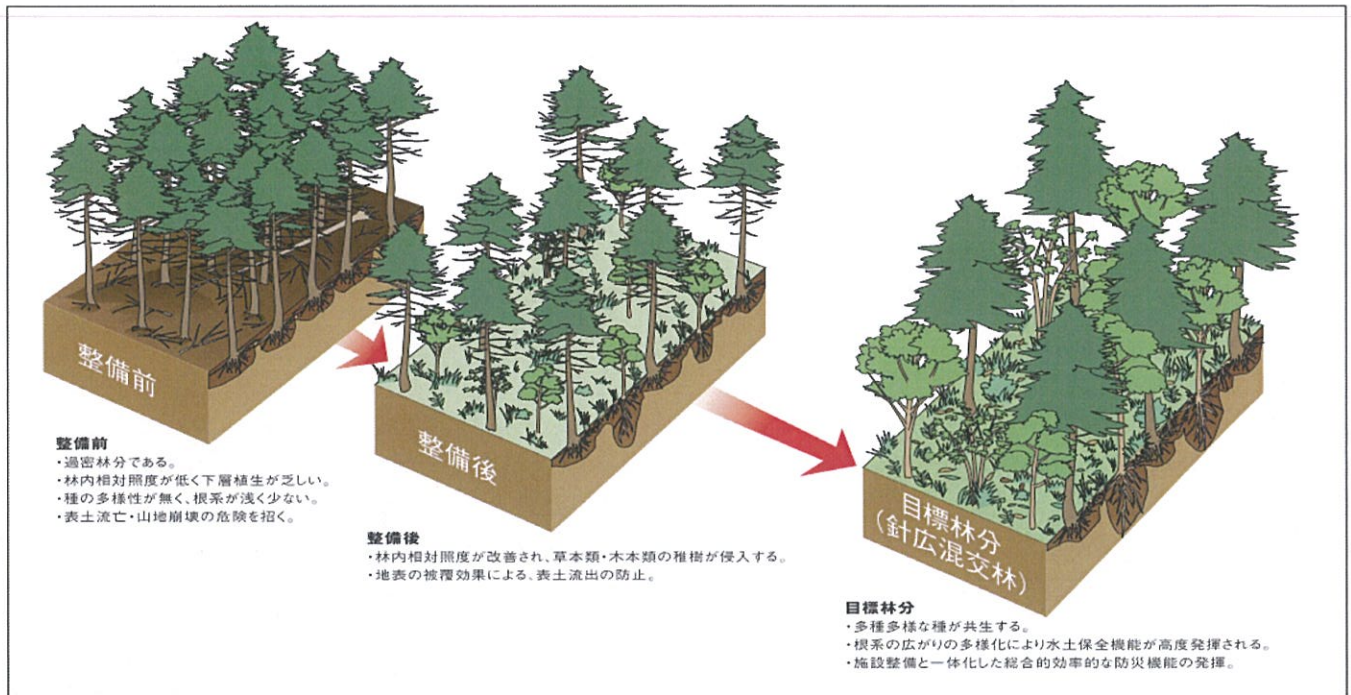
③山の健康診断のポイント
森の上・中・下層
地面の状態と災害、下流の環境との関連性

森林整備・循環がうまくいかないとうなるのか？



森林の健康度の見分け方

森林整備による防災機能の高い森林の造成



・イラストの無断転載・引用・複写を禁じます。
 ・無断で転載・複写しますと著作権者の権利侵害となります。

岐阜県森林組合連合会

荒廃した森林の実例



森の生き物も
越冬できない
災害にも弱い



健康な森では、適度に間伐(手入れ)が施されることで、太陽の光を森に取り入れて下層の地面にも豊かな自然が育ちます。

健康に手入れされた森林の例



生物多様性が
確保されて
地面も強靱

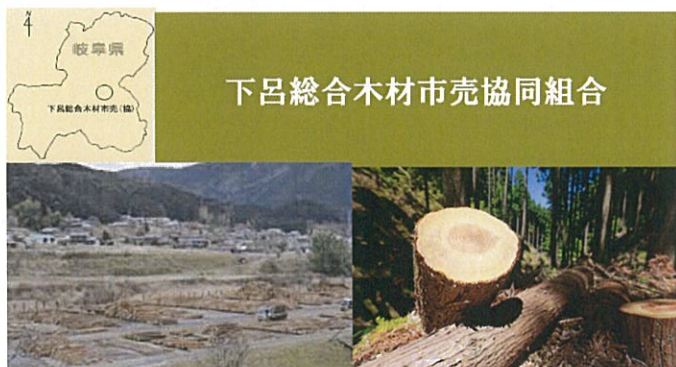


見学のポイント



①伐採現場を見学
高性能林業機械(プロセッサ)で
木材を伐採する現場を見る

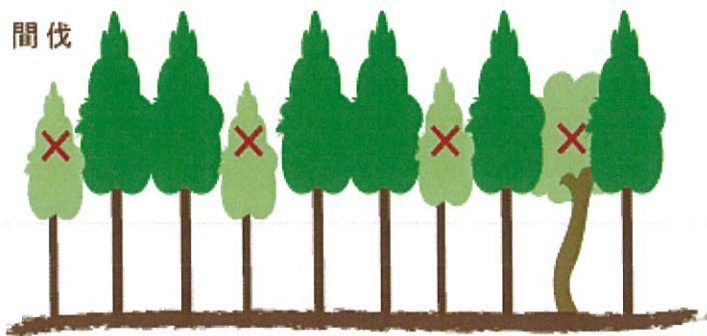
丸太のどの部分がどんな
製品になるのかを知る



②原木市場を見学
1棟あたりの
ボリューム感を体感する(50m³くらい)
原木のグレーディングと、
製品を結びつける
(A~D材の区分と、
グレードごとの丸太の使い道を知る)



間伐



森林の手入れ「間伐」



森の健康を維持するため、定期的に木を選んで間引きする作業を「間伐」といいます。

プロセッサなどの高性能林業機械で効率よく手入れを行い、

すばやく搬出を行うには、林道が整備されていることが大切です。



高性能林業機械で伐採を行いながら、同時に枝払い玉切り(使いやすい長さに切る)も行います。一番根元を元玉、その次を2番玉といいます。



集めた丸太はクローラーで搬出します。

クローラーが入れない場合、ワイヤーなどで搬出を行います。



丸太の格付け（グレーディング）を知る

■原木のグレーディング

ABC材の定義		納入可能	選別種
	A材	B材	C材
	少 ← [欠点] → 多		
柱			
梁	無垢材		
桁	総じて単価：高		
板			
羽柄材	ソケット	集成材	合板
	フィンガー		
ラミナ	ソケット	として加工するもの	の
	フィンガー		
合板		総じて単価：	
土木用資材			その他加工するもの
チップ			の
燃料			総じて単価：低

中間ストックヤード(原木市場など)で集積された丸太は、格付け基準に基づきグレードごとに仕分けされます。丸太のグレードは、A~Dの大きく4つに分けられます。

A材
製材品に使用



B材
合板、集成材に使用



C・D材
土木・チップ・燃料に使用



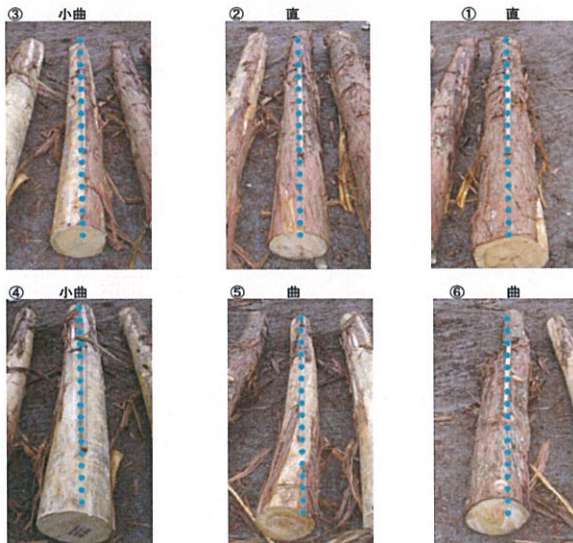
曲基準サンプル写真

左2本 曲 | 中2本 小曲 | 右2本 直



曲がり

直 曲程度



系統	径級		木質による等級区分		
	高	中	高	中	低
3m	6~8	6~8	高	中	低
	9~11	9~11			
	12~15	12~13	高	中	低
	14	14			
	16~18	16~18	高	中	低
	20~22	20~22			
24~26	24~26	高	中	低	
4m	6~8	6~8	高	中	低
	9~11	9~11			
	12~13	12~13	高	中	低
	14	14			
	16~18	16~18	高	中	低
	20~22	20~22			
24~26	24~26	高	中	低	
5m	12~13	12~13	高	中	低
	14	14			
	16	16	高	中	低
	18~20	18~20			
	22~24	22~24	高	中	低
	26~28	26~28			

高 製材加工して2等品になるもの
 中曲 製材加工して1等品になるもの
 曲 製材加工して用にならないもの
 高 高年輪で欠点の多く、年輪が窄一で木質の良いもの(80年程度以上)
 中 高年輪で欠点の少ない又は一般の樹種(40年程度以上)
 低 一般の樹種材で欠点のあるもの又は若齢のもの(20年程度以上)

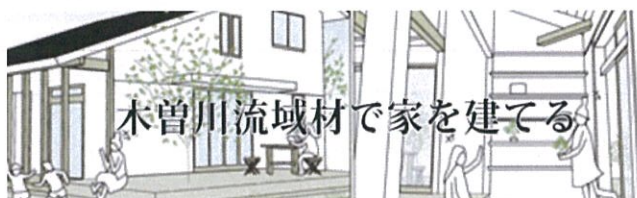


← 格付けは、事業者ごとに独自に行っている基準もあります。

← 一般的には、伐採の歳級や太さ、キズや割れ、色素、虫害の程度、曲がりの程度によって、細かなグレーディング基準が定められています。



流域の住まい「木でつながる家づくり」 豊かな暮らしを選んで実現 フルチョイスパッケージ



参考プラン



Let's Choice!!

私たち地域の工務店が
皆様と家族の幸せのためにできること・・・

それは、地域社会の中で、
生き活きと豊かな暮らしを
育むための「住まいづくり」のご提案です。

私たちの住まう「木曽川流域」は、
私たちの先達たちが人の手によって
自然をつくり、環境を整備し、
水や森の恩恵を享受しながら
歴史・文化を育んできた
私たちの地域だと言えます。

そんな私たちの住まう木曽川流域の
自然の恩恵を満喫し、
私たちの子々孫々まで
きれいな環境を継承していける、
そんな「住まいづくり」を選びませんか？

フルチョイスで流域の住まいを検討してみる

GRAND MENU



「流域のすまい」フルチョイスパッケージ 参考プランで選べる 3つのステップ

★STEP1



木曽川流域材で骨組みを作る

構造躯体 main frame construction



- 木曽川流域材 × オール流域材パッケージ
-  グッドプライス国産材パッケージ
-  集成材 × 金物パッケージ

★STEP2

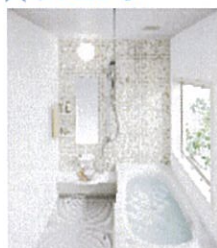


木曽川流域材で部屋を作る

内装仕様 interior decoration

- フロア&天井 = 木曽川流域ヒノキ フルコース
-  国産スギ 満喫コース
-  ヒノキとスギのハーモニーコース

★STEP3



住まいに必要な部品を
好みで選ぶ

housing equipment



Go For The Next

次世代に継承する住まい
低炭素住宅パッケージ



木曽川流域材で骨組みを作る

構造躯体

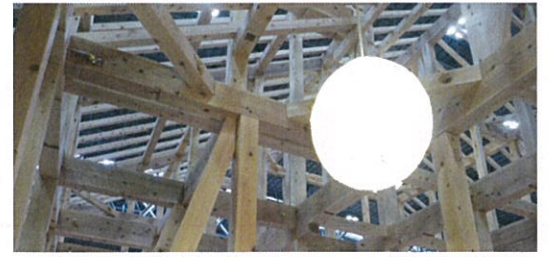
main frame construction

木曽川流域材 × オール流域材パッケージ



グッドプライス国産材パッケージ

集成材×金物ハイブリッドパッケージ



流域の恵みを活かした
「家の骨組み」

安心・安全・きもちいい
「木曽川流域材」

柱・土台 木曽川流域材×

オール流域材パッケージ



オール流域志向
梁桁まで木曽川流域材で揃えた
贅を尽くした特別仕様



《柱・土台》
木曽川流域ヒノキ

《梁・桁》
木曽川流域カラマツ

《間柱》
国産スギ

《合板》
国産ヒノキ+スギ合板

柱・土台 木曽川流域材×

グッドプライス国産材パッケージ



木曽川流域材とオールジャパンの
最強コラボ、グッドプライスで
品質重視のスタンダード仕様



《柱・土台》
木曽川流域ヒノキ

《梁・桁》
国産プレミアムスギ

《間柱》
国産スギ

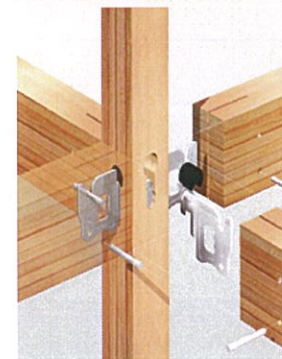
《合板》
国産唐松+スギ合板

柱・土台 木曽川流域材×

集成材×金物パッケージ



地震に強い金物工法に
木曽川流域材をドッキング
ムクと集成のあわせ技仕様



《柱・土台》
木曽川流域ヒノキ

《梁・桁》
ハイブリッドビーム

《間柱》
国産スギ

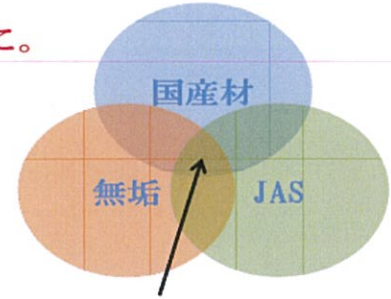
《合板》
国産唐松+スギ合板

パッケージプラン

木曽川流域材インサイドパッケージ

無垢材にこだわり、地産地消をPRしたい工務店様に。

部材	樹種・材	メーカー	
土台	桧	無垢乾燥材	飛騨高山森林組合（岐阜） 流域材
柱	桧	無垢乾燥材	倉地製材所（岐阜） 流域材
梁桁	杉	無垢乾燥材	高嶺木材（宮崎） 佐伯広域森林組合（大分）
間柱	桧	無垢乾燥材	かつら木材商店（和歌山） 八幡浜官材（愛媛）
床合板	杉/唐松	構造用合板	森の合板協同組合（岐阜） 流域材



国産、無垢でJAS認定を持つプレミアムな材



- ◆無垢材の最高品質規格であるJASの機械等級区分製材品を使用した含水率20%以下、強度性能が明確かつ見える化された長期優良住宅に適したパッケージです。
- ◆多産地連携により無垢の国産材のみで最適な仕様を実現。また土台、柱、床合板に木曽川流域材を使用することにより、地域の恵みを取り入れながら地域資源の循環に寄与できる仕様になっています。
- ◆もちろん木材利用ポイント対応仕様です。

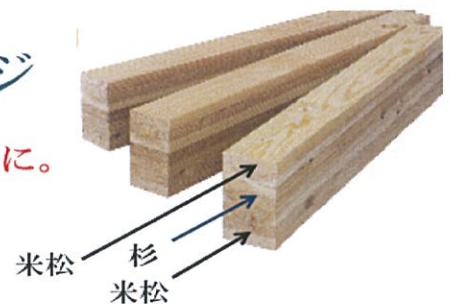
NICE

パッケージプラン

構造用集成材インサイドパッケージ

金物工法等で集成材の信頼性にこだわる工務店様に。

部材	樹種・材	メーカー	
土台	桧	無垢乾燥材	飛騨高山森林組合（岐阜） 流域材
柱	桧	無垢乾燥材	倉地製材所（岐阜） 流域材
梁桁	杉/米松	異樹種混合集成材	中国木材（広島）
間柱	桧	集成材	トーセン（栃木）
床合板	杉/唐松	構造用合板	森の合板協同組合（岐阜） 流域材



梁桁（杉/米松 異種混合集成材）
E120-F330
外層に米松を用いることによる信頼の強度性能。



- ◆梁に強度性能が高い異樹種混合集成材を、間柱に檜積層間柱を採用することで、金物工法にも対応できる寸法形状安定性が高い木材仕様となっています。
- ◆多産地連携+流域材活用のパッケージで、構造用集成材を使用しながら国産材比率が高く、地産地消訴求もできる仕様となっています。
- ◆もちろん木材利用ポイント対応仕様です。

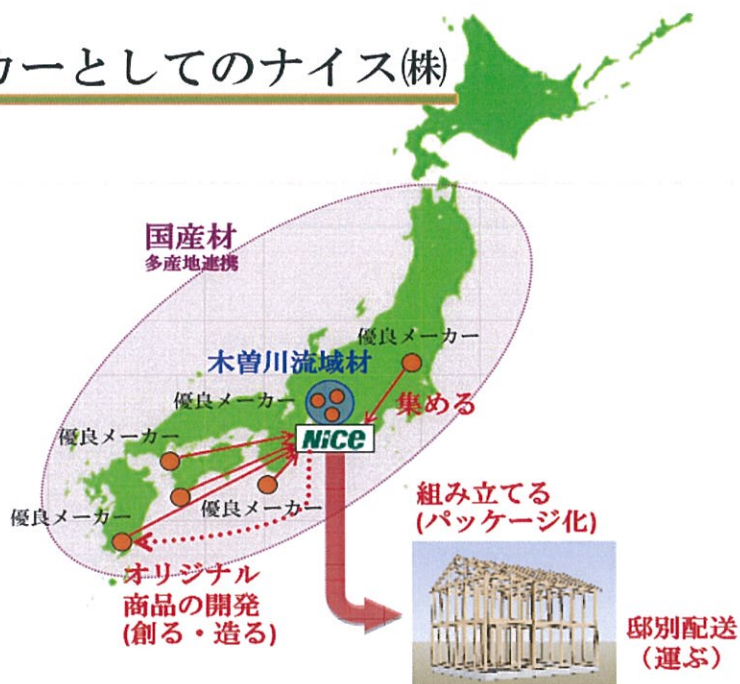
NICE
P13

アッセンブルメーカーとしてのナイス(株)

集める。組み立てる。
創る。造る。
運ぶ。

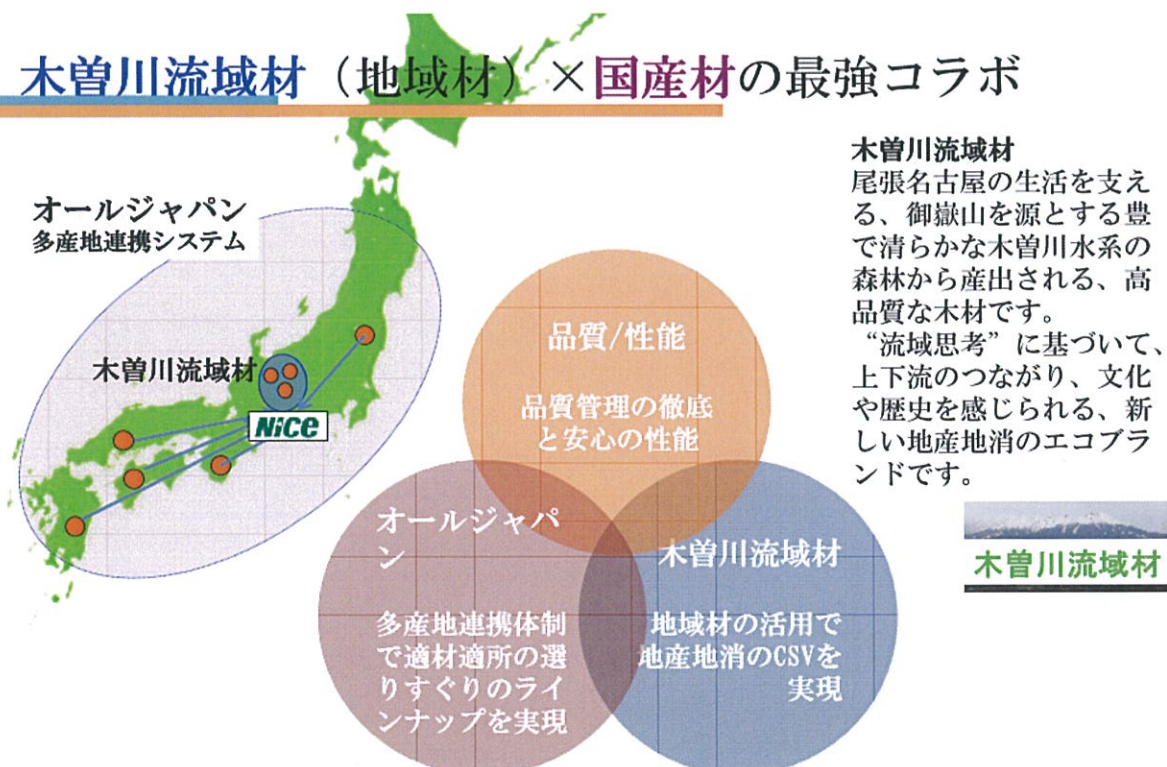
アッセンブルメーカー機能

質・量ともに国内随一の取り扱いメーカー数があります。それをお客様のニーズに合わせて品質・供給・価格の3面を考慮して最適な組み合わせでパッケージ化を行い、家一棟分を邸別にして配送することが可能です。またナイスオリジナルのPB商品も多数取り揃えております。



卸売業の枠を超えた“アッセンブルメーカー”のナイスだからこそ可能な差別化できるパッケージをご提案します。

木曽川流域材（地域材）×国産材の最強コラボ



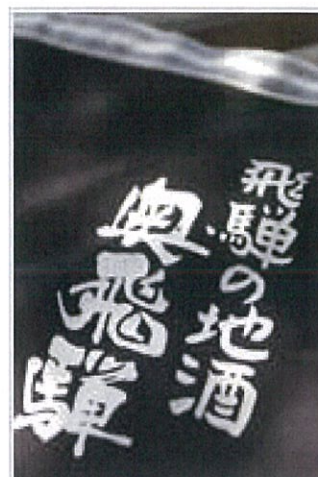
木曽川流域材
尾張名古屋の生活を支える、御嶽山を源とする豊で清らかな木曽川水系の森林から産出される、高品質な木材です。
“流域思考”に基づいて、上下流のつながり、文化や歴史を感じられる、新しい地産地消のエコブランドです。

木曽川流域材

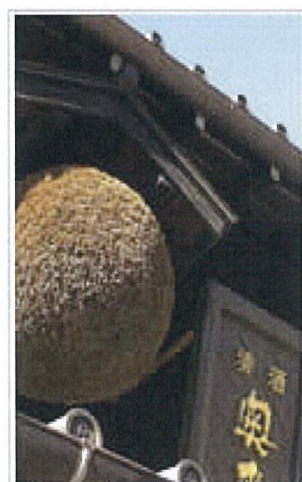
地域材と国産材のベストミックスで
差別化でき競争力ある木材仕様となります。

木曾川流域のものづくり紹介
木曾川流域の歴史ある
山と水の恵みを活用した

酒作りのご紹介



創業294年 「奥飛驒酒造」酒蔵見学



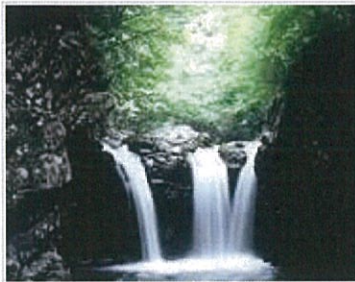
完成度の高さを感じ取れる酒

初緑 特別純米 無濾過生原酒



奥飛驒酒造株式会社 (旧高木酒造)

木曾川水系・米・技を駆使して磨き上げられた酒の匠 創業294年「奥飛驒酒造」



清冽な中硬水



入念に麹状態を観察



ひだほまれの越米



奥飛驒 升
いつものお酒も
升で呑むと、
木の香りで
グレードアップ!



木曾川を下り名古屋へ

創業享保5年 江戸時代から続く 林業・木材と酒造の歴史

「江戸時代の森林伐採と川下りは、冬場しか許されていなかったんですよ。夏は大雨で洪水になるので、木材を傷つけるし、人足たちも危険でした。それでも当時は、3年間に3万本も切っていました。飛驒川(益田川)や馬瀬川沿いには、多くの貯木場や船付き場があったようです。金山の近くでは上麻生(川辺町)と呼ばれる場所が最も大きく、賑わっていたようで、必然的に金山宿は活況し、暖を取るために当家の酒もたくさん飲まれたことでしょう」

雰囲気たっぷりのギャラリーが皆様をお出迎え♪ お土産、お買い物コーナーもご用意しております。

奥飛驒酒造の銘柄「初緑」は尾張藩御用達の酒に選ばれ、今も高木酒造の店頭ギャラリーには、当時藩公より下賜された「初緑」の版木が保存されています。また、天保5年(1834)から代々の蔵元が書き留めた大福帳、蔵元ゆかりの骨董品や希少なコレクションなども展示されています。



雰囲気たっぷりのギャラリー

酒の「初緑」は
本郷に磨かれた出羽酒
と「ひだほまれ」が
江戸後期を伴間に
尾張の歴史として
命を注ぎました。

今年進化をし
今後期待の銘柄

酒の「初緑」は
本郷に磨かれた出羽酒
と「ひだほまれ」が
江戸後期を伴間に
尾張の歴史として
命を注ぎました。

地元愛される
銘柄「奥飛驒」

享保5年(1720)創業
「奥飛驒」の酒造り
岐阜県「ひだほまれ」
酒造りをしてきた高木酒造
酒造りの伝統を
仕込んだ酒造り
酒造りです。

飲み始めるのが、
全国各地で味わえます。

流域活動のエンドユーザー様向けイベント活用法

耐震博覧会 2号館 木と住まいのパビリオン

「木でつながる家づくり」をテーマに
木曽川流域の豊かな自然の恵みを活用して
「工務店様の住まいづくり」をエンドユーザー様に
訴求できる中部地区最大級のイベントです！！

6月28日（土）29日（日）開催

参画工務店様 受付中です！！

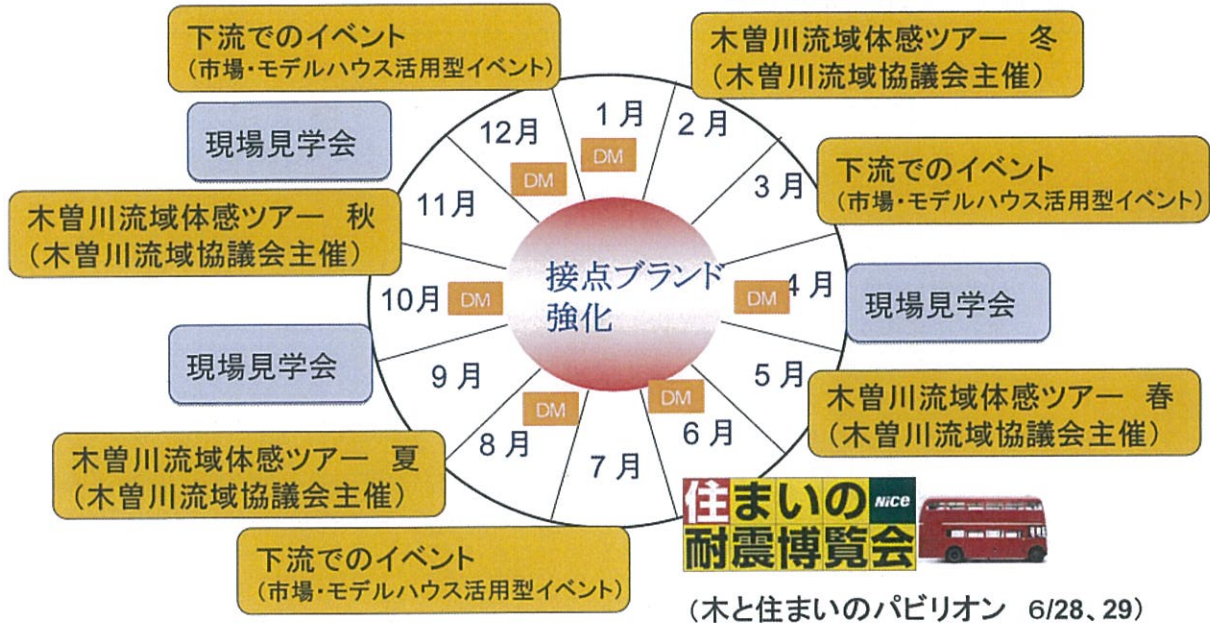


《木曾川流域の家づくりシステムのイベントサイクル》

年間サイクルの重要性と固定化

工務店様主催

協議会主催



その他、オーダーメイドツアーも開催可能です。

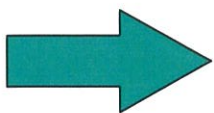
NiCE

Copyright NiCE all rights reserved

耐震博覧会を最大イベントとした

一年を通じた協議会イベントを活用して

流域の住まいづくりに取り組むことが可能です。



住まいの耐震博覧会では特に、しかも、地域の工務店様だからこそできる流域の住まいづくりを、主催者として実物を目の前にして商談ができる、という強みがあります。

耐震博覧会への参画方法紹介

■住まいのコンシェルジュブース

耐震博覧会の会場で、自社の提案ブースを格安で出展できる、工務店様向けブースです。会場にいらっしゃるエンドユーザー様に対して、自社の住まいづくりをしっかりと営業する際、コンシェルジュブースは、信頼感という威力を発揮します。



■耐震博覧会バスパック

エンドユーザー様と一日ご一緒に自社の住まいづくりをアピールできる、OB施主様の顧客整理にもお役立ちできる、需要掘り起こしのための強力な武器となります。



今年のブース・バスパックは一味違う！！
コンシェルジュブース・バスパックご活用の
参画工務店様向けの特典があります。
こうご期待です。

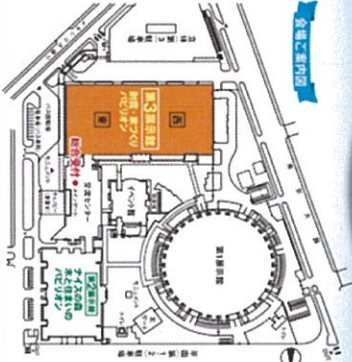


住まいの耐震博覧会

安心できる住まい＝公認
地震対策の「今」を知り

耐震・家づくり

耐震対策は
大々大
できかけ



会場案内図

会場案内 第3展示館

E 耐震ゾーン

ここ分かる!?
「今」の耐震事情
耐震の情勢や地震学の
基礎知識を地域ごとに一挙
クイズでわかりやすく解説!

地震体験車
最新型3Dの地震体験車に
乗って、揺れや揺れ幅を
実感! 揺れ幅が最大
5cmまで再現!

こんな家に住れる?
耐震基準が厳しい家を
実際に見てみる!

6M28B(土)	6M29B(田)
6M28B-001	6M29B-001
6M28B-002	6M29B-002
6M28B-003	6M29B-003
6M28B-004	6M29B-004
6M28B-005	6M29B-005
6M28B-006	6M29B-006
6M28B-007	6M29B-007
6M28B-008	6M29B-008
6M28B-009	6M29B-009
6M28B-010	6M29B-010
6M28B-011	6M29B-011
6M28B-012	6M29B-012
6M28B-013	6M29B-013
6M28B-014	6M29B-014
6M28B-015	6M29B-015
6M28B-016	6M29B-016
6M28B-017	6M29B-017
6M28B-018	6M29B-018
6M28B-019	6M29B-019
6M28B-020	6M29B-020
6M28B-021	6M29B-021
6M28B-022	6M29B-022
6M28B-023	6M29B-023
6M28B-024	6M29B-024
6M28B-025	6M29B-025
6M28B-026	6M29B-026
6M28B-027	6M29B-027
6M28B-028	6M29B-028
6M28B-029	6M29B-029
6M28B-030	6M29B-030
6M28B-031	6M29B-031
6M28B-032	6M29B-032
6M28B-033	6M29B-033
6M28B-034	6M29B-034
6M28B-035	6M29B-035
6M28B-036	6M29B-036
6M28B-037	6M29B-037
6M28B-038	6M29B-038
6M28B-039	6M29B-039
6M28B-040	6M29B-040
6M28B-041	6M29B-041
6M28B-042	6M29B-042
6M28B-043	6M29B-043
6M28B-044	6M29B-044
6M28B-045	6M29B-045
6M28B-046	6M29B-046
6M28B-047	6M29B-047
6M28B-048	6M29B-048
6M28B-049	6M29B-049
6M28B-050	6M29B-050

F 住まいづくり相談ゾーン

住まいづくり相談
耐震・家づくり
相談コーナー

G リフォームゾーン

リフォーム
リフォーム
リフォーム

H テーマゾーン

テーマゾーン
テーマゾーン
テーマゾーン

I エネルギーゾーン

エネルギー
エネルギー
エネルギー

J メーカーゾーン

メーカー
メーカー
メーカー

軽食コーナー

軽食コーナー
軽食コーナー
軽食コーナー

お楽しみメニュー
お楽しみメニュー
お楽しみメニュー

お楽しみメニュー
お楽しみメニュー
お楽しみメニュー

F 住まいづくり相談ゾーン

- 耐震・家づくり相談コーナー
- 住まいづくり相談コーナー
- 住まいづくり相談コーナー
- 住まいづくり相談コーナー

G リフォームゾーン

- リフォーム
- リフォーム
- リフォーム
- リフォーム

H テーマゾーン

- 特別企画
- 昭和の家
- 昭和の家
- 昭和の家

I エネルギーゾーン

- エネルギー
- エネルギー
- エネルギー
- エネルギー

J メーカーゾーン

- メーカー
- メーカー
- メーカー
- メーカー



ご自身の足元を見て! 50P引 引換券

耐震博覧会 2号館 木と住まいのパビリオン

当日のみどころ その①



★ 流域の住まい実物躯体展示

フルチョイスパッケージ

実物躯体・内装部屋再現躯体を使って、
エンドユーザー様への住まいづくり提案ができます！！



★ 地域材提案・特徴ある地域別の取組提案

岐阜・愛知・三重・長野・静岡・宮崎・徳島・高知・愛媛

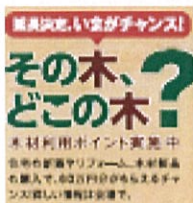
県ごとに地域材・国産良質乾燥材製品のPR
ブースごとに、地域ごとの特徴ある産業の紹介、小物販売
あたらしい発見があります！！

当日のみどころ その②



★ 木育コーナー

「東京おもちゃ美術館」がやってくる！！
木のおもちゃでお子様といっしょに遊ぶ
木工体験で家族でものづくり
森の恵みを活かしたお子様向けの体験コーナー盛りだくさん



★ 木材利用ポイント 9月30日着手までのチャンス

国産材の住まいづくりを上手に活用するだけでなく、
交換対象の地域製品をご提案いたします。
着手期限から逆算すると、今回がラストチャンスになるでしょう！



★ 「耐震博覧会特設 流域マルシェ」(小物販売コーナー)

特徴ある地域の産品を直接手にとって購入できる、
流域マルシェでお気に入りを見つけましょう！！

耐震博覧会 2号館 木と住まいのパビリオン

当日のみどころ その③



森カフェでほっとひと息

自然の豊かな庭をイメージした空間で、
リラックスして住まいづくりを検討いただけます。
足を止めて考えたいとき、是非ご利用ください。



流域で豊かな暮らし「流域の住まい×キットハウス提案」

余暇を楽しむ 趣味を活かす 災害に備える

思いきれば、だれでも取り組める
ファンキャビン×エマージェンシーハウスの実物提案です！

重要

会場での提案方法・参画工務店様へのメリット

住まいのコンシェルジュブースご出展・バスパックご利用の工務店様
事前・事後の参画工務店様向けの支援機能を充実させます！

- ①流域のすまい フルチョイスパッケージ提案ツール等のご提供
- ②流域協議会ホームページのご利用(動画、資料などのご提供)
- ③耐震博覧会の内容、特典を有効にご利用いただくための事前説明会の開催

岐阜会場 5/27(火) 名古屋会場 6/6(金)

ガイドツアーを3コース程設置(案)

- ①木曾川流域材でつくる、
流域の自然の恵みを活用した家づくりコース
- ②赤ちゃんからはじめる
木のある暮らし体感コース
- ③日本の木の文化を学ぶ、
ディスカバージャパン ウッドカルチャーコース

ガイドツアーは当日定期開催予定です。
会場を歩く際、何をしようか迷ったらガイドツアーがありますよ！

NiCE

MEMO